

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報

【受付番号】 研究課題名	【05-004】 自衛隊中央病院整形外科病棟における医療関連機器関連創傷（MDRPU）発生状況の実態調査
研究の意義・目的	医療関連機器関連創傷（以下、MDRPU）とは、ギプスなど医療に関する機器を使用した箇所に発生した皮膚の損傷などを意味します。今回、MDRPUの発生予防に向けた取り組みの第1段階として、発生状況を明らかにしようと考えました。MDRPUの発生状況などの実態がわかることで、患者さんに発生するMDRPUの件数を減らすことや、予防のための看護や教育の見直しを行うことに役立てようと考えています。
実施期間	倫理審査委員会承認後～令和6年3月31日まで
研究の対象	令和4年4月～令和5年3月の間に当院に入院した整形外科疾患患者さんで、医療関連機器（ギプスなど）を使用した方
研究の方法	<p>1 調査項目</p> <p>(1) 対象患者の入院日数、年齢、性別、疾患名、使用した以下のような医療関連機器 弾性ストッキング(血栓予防ストッキング)、シーネ(あて木のようなもの)、ギプス、装具、点滴、ドレーン(血液等を排出する管)、膀胱留置カテーテル(尿を排出する管)、酸素マスク、心電図、パルスオキシメーター(指につける酸素を測るクリップ) など</p> <p>(2) 対象患者のMDRPUの発生の有無、発生した患者のBMI、発生部位、発生時の自立度、原因となった医療関連機器、MDRPUの深さ</p> <p>2 実施方法</p> <p>医療情報システムによるデータ収集を実施します。本研究は新たに患者さんにご負担を掛けることはなく、既に取得された診療情報のみを用いた研究です。個人に対しての直接的なご負担はありません。</p>
個人情報の取り扱い	<p>プライバシー及び個人情報保護のため、本研究で対象とする情報は、氏名やIDとは異なる数字を使用し、個人が特定できない形に加工して厳重に管理し、本研究以外に用いることはありません。</p> <p>なお、本研究の内容や方法について研究者に質問することができ、診療情報の使用に同意しないことも可能です。その場合は、下記のお問い合わせ先に電話いただき、診療情報の使用に同意しない旨を伝えていただければ研究対象から除外します。研究に同意しない場合でも患者さんに何ら不利益はありません。不同意の御連絡は、データ分析を開始する2023年8月31日までとさせていただきます。</p> <p>研究結果は学会等で公表させていただきますが、発表に関しては個人が特定できないように致します。</p>
研究機関代表者	自衛隊中央病院長
問い合わせ先	<p>自衛隊中央病院</p> <p>所属：看護部第2看護課 6東病棟</p> <p>担当：鈴木 雄大</p> <p>TEL：03-3411-0151（代表）内線：6661</p>